

■ 特別技術功労賞

かじむらはるひこ

梶村治彦

新日鐵住金ステンレス株式会社

研究センター 自動車材料研究グループリーダー 主幹研究員

過不動態域における高耐食金属材料の研究開発

梶村氏は、最も耐食安全性の確保が要求される原子力用の使用済み核燃料再処理用装置材料に関して、環境面では再処理環境における腐食加速作用の究明を行い、材質面ではステンレス鋼の腐食形態とその原因解明による材質改良、更にジルコニウムの再処理環境での耐食性領域の確定など、材料を使用するにあたり必要とされる研究を一貫して行った。これらの研究成果は、再処理工場での最適材料選定に際して貢献し、耐食安全性確保に寄与した。

また、腐食現象に対して基礎的に取り組み、再処理という特定分野に留まらず広く高耐食金属材料が要求される分野での腐食防止に示唆を与えるものであり、腐食科学の発展に大きく貢献した。

(推薦団体：社団法人 腐食防食協会)

(所属・肩書は推薦当時 敬称略)